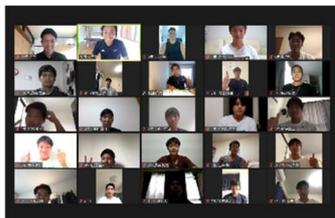


■ Roadコンサルティングからの人材育成情報

常葉大学浜松キャンパスサッカー部 第1回キャリア研修会実施レポート



8月23日(月)に常葉大学浜松キャンパスサッカー部 第1回キャリア研修会を実施致しました。本研修会は学生の皆様に「人生における原理原則を理解し、自らの人生を真剣に考えること」を目的に、2カ月に1回ずつ、キャリア研修会を開催させていただきます。記念すべき第1回目研修会は「これからの社会に求められる人材とは」をテーマに弊社代表 大道和哉が講師を担当させて頂きました。3つの質問に回答する形で進行致しました。これからの時代を見通し、これまでの体験と重ね合わせたお話をさせて頂きました。

- ①なぜ人間は働かなくてはならないの？
- ②どんな人材を目指すべきなの？
- ③そのために今私にできることは？

研修の詳細内容は以下のリンクよりご覧ください。
<https://road-consulting.jp/report/737/>

研修会開催にあたりまして、ご協力頂きました学校関係者の皆様、参加して下さいました学生の皆様誠に有難うございました。

Answer②

自律した人を目指そう。



次に家族や仲間の事を、自分と同じように大切に考えよう。

(仮称) キャリアコンサルタント静岡サークル発足

弊社の大道桂三が発起人となり、(仮称) キャリアコンサルタント静岡サークルを発足致しました。大変光栄なことに株式会社キャリアドライブ様にスポンサーとしてご支援頂けることも決定しました。

◆発足の志

私は自立し、前向きに人生を歩む方を応援できるよう、キャリアコンサルタントの活動に取り組んでおります。しかし、活動する中で多くの課題に直面しました。それは、①スキル不足、②経験不足、③ヒューマンネットワーク不足です。そして、その課題を抱えているのは私だけでなく、多くの資格取得者が同様の悩みを持っていることも分かってきました。そこで、「時代に応じた社会に求められるキャリア支援を実践する全員のスキル及び経験の向上、並びにヒューマンネットワークの構築を行うこと」を目的にサークルを発足することにしました。

貴重な学びの機会を頂いたことに感謝し、目的達成に向けて切磋琢磨し共に学び、共に成長する活動を創出してまいります。



新入社員の論語勉強記！/ どうしたら楽しいと思えるのか？

新入社員の大道桂三です。新入社員として良き習慣を身につけるために論語を学び、毎週1章句ずつ感じたことを発信させて頂いております。

■章句

子曰わく、詩に興(おこ)り、礼に立ち、楽に成る。

■訳

先生がおっしゃった。人は詩によって心を奮い立たせ、礼を学ぶことによって社会規範が身につく、音楽によって人格が完成される。

■学んだこと

音楽では少し理解しにくい部分ありましたが「サッカー」に置き換えて考えました。一流の選手というのは、チームの目的・目標を理解し、チームの決め事をしっかりと守ります。だから周囲からも信頼されます。まずは、このレベルにまでいくことを私なりに「詩に興り、礼に立ち」と理解しました。そして一流選手は、このベースがありながらも、最後はサッカーを楽しんでしまう。独自性のある素晴らしいプレーを表現します。私としてはこれが「楽になる」というレベルだと感じました。楽しいと思うのは簡単ではない。地道に一步一步進んだ先にあるのだと学びました。

[Roadコンサルティング 新入社員の論語・勉強体験記！] <https://road-consulting.jp/category/study/>



■ 社労士オフィスろーどからの労務情報

高校生インターンシップ

8月2日-3日の2日間、高校3年生1名のインターンシップを受入させて頂きました。

参加してくれた学生は日頃はサッカーに打ち込んでおり、元気な挨拶ができて、目や言葉からは素直で前向きなエネルギーを感じることができました。きっと素晴らしい監督のもとで指導を受けているのだと思います。

■ 8月2日(月)

- 10:00 オリエンテーション
・人は何のために働くのか？
・社労士オフィスろーどの業務説明

- 13:00 保険関係手続き申請業務
・年金事務所、ハローワーク、法務局

■ 8月3日(火)

- 午前 清掃活動
顧問先訪問
挨拶・電話対応の練習

- 午後 保険関係電子申請業務
研修受講、インターンシップ振り返り



2日間のインターンシップを終えて学んだことです。

よく最近の高校生は昔と比べて変わったと言う方がいますが、私は本質的なものは何ら変わっていないように思いました。むしろ、変わってしまったのは、高校生を取り巻く私たち大人のように思います。簡単な事ではありませんが、頭で損得を考えるのを止めて、ただ相手の成長を願う心で向き合うことができれば、年齢に関わらず自然と信頼関係は築くことができると思います。この原理原則は時代を超えるもの信じています。インターンシップを通して私どもも大切な学びを深めることができました。

参加して下さいました学生、学生を送り出して下さった保護者様・学校関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

「相談顧問契約」のご紹介

サポートさせて頂く顧問先企業数を少しずつ広げさせて頂いております。平素よりのご愛顧誠にありがとうございます。今年に入ってからのご契約の8割以上が「相談顧問契約」となります。恐れ入りますが、サービスを少し御紹介させて頂きます。相談顧問契約は「人」に関するお悩みをいつでもご相談頂けるサービスとなります。ご相談に対しては、弊所代表の大道和哉が迅速かつ誠実に対応致します。必要に応じて事業所への訪問、オンラインミーティング等も実施させて頂いております。

【ご相談事例（顧問先様からよくご相談を頂く内容になります）】

- ・社員とのトラブル対応
- ・社員の採用に関する事
- ・社員の評価に関する事
- ・経営幹部の育成に関する事
- ・トラブルを未然に防ぐための対応策
- ・社員の育成に関する事
- ・賃金制度に関する事
- ・人事戦略及び経営に関する事



お気軽にお問い合わせください。



ご要望に応じて相談顧問に追加する形で保険手続き業務や給与計算業務の代行を受託させて頂くケースもございます。

社員一人ひとりが持つ力を向上させること。そして、その力を確実に発揮できるよう創意工夫することは、人口減少時代の経営の最重要課題ではないでしょうか。ご興味がありましたらこちらのページをご覧ください <https://office-road.jp/service-3/>

顧問先の社員育成支援/ブログより

最近はお客様からの社員の採用・定着・育成に関する相談が本当に増えています。

経営者様はコロナ禍で先の見通しがつきにくい状況下で、今後の変化に柔軟に対応できるための準備を積み上げています。準備に真剣に向き合い始めると、自然と社員とその思い・方向性を共有したい、社員の成長を支援したいという考えに至るものなのだと感じています。

社員研修における情報提供の根本は仕事の原理原則に置いています。仕事は人生の大きなウエイトを占めています。それを我慢して賃金をもらうための「労働」と捉えていたのでは、なかなか幸せにはなりにくい。まずはそのことを繰り返し説明して、理解をして頂いています。ではどう捉えたら良いのかと言えば、人間は働くことを通して、賃金だけではないものをたくさん得ていることを知ってもらいます。それは自分の居場所、職場の仲間、お客様や社会との出会いや繋がり等があります。そして、何よりも重要な事は、仕事を通して仲間(会社)や地域社会のために尽くすことで人間的な成長が得られるという点です。言い方を変えると、仕事を通して心を高めることができるのです。心が高まってくると、仕事はただの「労働」ではなくなっていく。その究極が「天職」という捉え方なのだと思います。

筑波大学名誉教授の村上和雄さんは、次のように言われています。

「天職とは使命です。使命は命を使うと書きます。使命に生きることで、人は前向きな心と喜びを得ることができ、幸せをもたらします。」

改めて、仕事と幸せは切り離せない関係であることを痛感します。私は仕事(本業)から目を逸らして幸せになる方法を模索するのは原理原則から外れており、非常に困難な生き方だと考えています。出会いを頂いた皆様には、そんな困難な生き方ではなく、毎日、地道な努力を続けて少しずつ幸せを積み上げてく原理原則に適った生き方・働き方を皆様に推奨しています。まだまだ修行が足りませんが、私もそのように生きようことを心がけています。

【隔週程度のペースでブログを更新しています。宜しければぜひご覧ください！ <https://office-road.jp/category/blog/>】

